

感染状況・医療提供体制の分析(1月5日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計		前回の数値 (12月29日時点)	現在の数値 (1月5日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	1人 (0.1人)	54人 (2.9人)	↗	総括 コメント	レベル2. 感染拡大の兆候があり注意が必要
		60歳以上 (総数に占める割合)	0人 (0%)	3人 (6%)	↗		
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	1人	39人	↗	新規陽性者 <u>人口10万人当たり2.9人</u> と急増。特に60歳未満の陽性者の増加が著しい。 <u>感染力が強いオミクロン株も県内で市中感染の可能性</u> 。 全国的に新規感染者数が急増。医療従事者の感染や濃厚接触による職場離脱に伴う医療ひっ迫が懸念される自治体もある。3連休を迎え、更なる感染拡大の懸念が強い。ワクチン接種やマスク、手指衛生、三密回避など基本的感染対策の徹底が重要。	
		県南西部	0人	10人	↗		
		高梁・新見	0人	3人	↗		
		真庭	0人	0人	→		
	市中潜在・ ③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	1人	18人	↗		
割合 (③/①)		100%	33%	↘			
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)		2人 (0%)	14人 (3%)	↗		総括 コメント
	⑤宿泊療養者数		0人	2人	↗	入院患者数増加も、通常医療は引き続き安定的に維持・提供できている。	
	⑥自宅療養者数		0人	1人	↗		
	⑦重症者数		0人	0人	→		